

第6433回

大会アンケートの回答はこちらから

<https://forms.office.com/r/VX9hJ6x9Yf>



QCサークル東海支部 総合・交流大会ガイド

《東海支部スローガン》

QCサークル活動(小集団改善活動)の
基本をたいせつにしつつ新しい時代に
あったスタイルを追求する



とき : 2023年2月15日(木)
ところ : 愛三文化会館
主催 : QCサークル東海支部
共催 : 一般社団法人 日本科学技術連盟
QCサークル本部

Q C サークルの基本

Q C サークル活動とは

Q C サークルとは、
第一線の職場で働く人々が
継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行う
小グループである。

この小グループは、
運営を自主的に行い
Q C の考え方・手法などを活用し
創造性を発揮し
自己啓発・相互啓発をはかり
活動を進める。

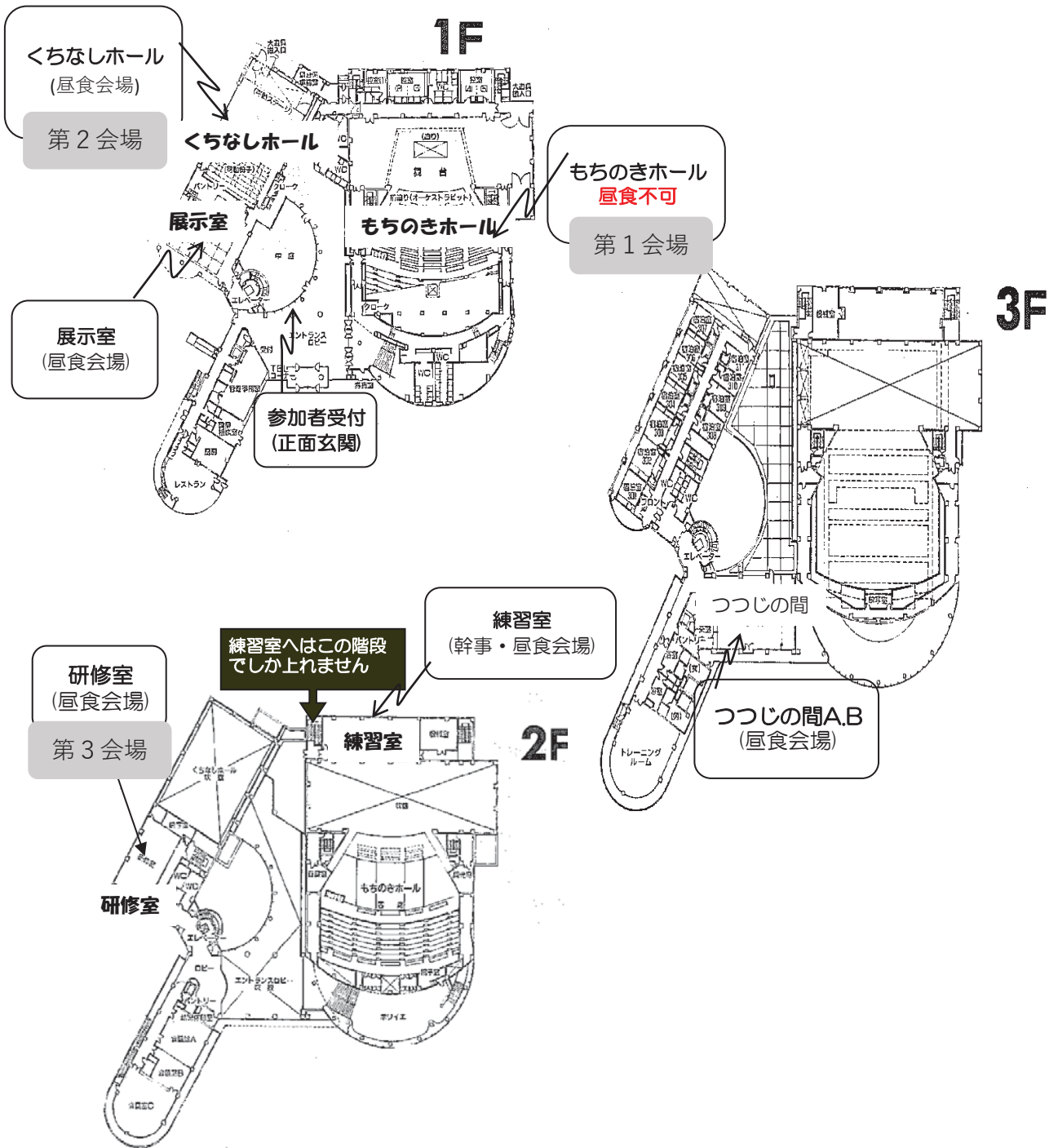
この活動は、
Q C サークルメンバーの能力向上・自己実現
明るく活気に満ちた生きがいのある職場づくり
お客様満足の向上および社会への貢献
をめざす。

経営者・管理者は、
この活動を企業の体質改善・発展に寄与させるために
人材育成・職場活性化の重要な活動として位置づけ
自ら T Q M などの全社的活動を実践するとともに
人間性を尊重し全員参加をめざした指導・支援
を行う。

Q C サークル活動の基本理念

人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。
人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場をつくる。
企業の体質改善・発展に寄与する。

会場案内図



お知らせとお願い

“ QCサークル大会は皆様の大会です。この大会を成功させるため、感染症対策へのご協力をお願いいたします。 “

1. 新型コロナウイルス感染防止対策

本大会では新型コロナウイルス感染防止に万難を排し運営しております。
大会聴講中は下記の事項を遵守した上、聴講をお願いいたします。
大会会場内でクラスター感染を発生させないためにも、皆様のご協力をお願いいたします。

- ① 大会聴講中は事前に着用をお願いしているマスクの着用をお願いいたします。
- ② 会場内では、ソーシャルディスタンスを遵守するとともに会話は極力お控えください。
- ③ 各会場の出入り口付近に消毒液を設置します。手指を必ず消毒し、各会場へ入場してください。
- ④ 大会聴講中、少しでも体調が優れない方は大会事務局又は赤いストラップの名札の係に申し付けください。

2. 体験事例要旨データ閲覧

「体験事例要旨（データ）を専用 Web サイトよりダウンロード可能です。

- ダウンロード期間 : 2023年2月15日（水）～2023年3月16日（木）
掲載されている要旨集原稿は差し換わる場合があります
のでご承知置きください。
- 専用 web サイト URL :
IDとパスワードを入力し、データファイルをダウンロードしてください。
※ 専用URL、ID、パスワードは、大会申込者に運営事務局より、案内されます。

なお、本データファイル情報につきましては、本大会参加者さまへの特典です。
流用・転載につきましては、固くお断りいたします。

通信環境（速度）により、ダウンロードに時間がかかる場合があります。

<アンケート回答 QR コード>



<アンケート回答 URL>

<https://forms.office.com/r/VX9hJ6x9Yf>

第1会場(もちのきホール)						
- JHS運営事例 -						
発表No	発表時間	地区	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ
101	09:35~ 09:55	愛知	(株)セキソー	それなり。	今井 彩香	自ら考え！自ら実行！現状を打破し続けられるサークルへ！
小休憩・会場移動 (5分)						
- 推進者事例 -						
発表No	発表時間	地区	会社名	発表者	発表テーマ	
102	10:00~ 10:20	静岡	豊田合成(株) 森町工場	松尾 正人	達成感を味わえるQCサークル活動へ	
103	10:20~ 10:40	愛知	(株)豊田自動織機	岩崎 大利	夢への挑戦 私のQCサークル活性化ストーリー	
104	10:40~ 11:00	岐阜	イビデン(株)	近藤 光彦 杉坂 周子	QCサークル活動の活性化による企業に貢献 ～QCサークル全社事務局としての挑戦～	
小休憩・会場移動 (5分)						
105	11:05~ 11:25	三重	トヨタ車体(株) いなべ工場	菅原 幸作	【自分が変われば職場も変わる】 =改善し続けられる職場を目指した新任世話人奮闘記=	
106	11:25~ 11:45	愛知	トヨタ紡織(株) 刈谷工場	原田 広文	基本理念を実現するQCサークル育成の推進 ～こんな俺でもいっぱしの監督に！みんなと駆け抜けた世話人物語～	
11:45 ~ 12:30 昼食休憩 (45分)						
- JHS部門 改善事例 -						
発表No	発表時間	地区	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ
107	12:30~ 12:50	岐阜	カヤバ(株)	たんぼぼ	辻 聡志	パワーステアリング生産部小集団活性化活動 ～部内全員で学ぼうQCストーリー～
108	12:50~ 13:10	静岡	トヨタ自動車(株) 東富士研究所	HapPy	村井 祐介	環境監査 資料集めの効率化
109	13:10~ 13:30	三重	ICDAホールディングス (株)	HONBU2022	田上 沙祐美 小林 由美	デジタル化による業務効率改善
小休憩・会場移動 (10分)						
110	13:40~ 14:00	岐阜	トヨタ紡織(株) 大口岐阜工場	ツインカム	天野 由美子	検査付随時間短縮への挑戦！ ～女性目線でのYKI事務作業解消～
111	14:00~ 14:20	静岡	(株)キャタラー	グロッツ企～	浅野 兼人	輸出業務におけるリスクへの備え ～事務作業のリスク数値化 及び 失敗の未然防止～

- 世話人 -

AM	渡部 正光	アイシン機工(株)
	平林 輝吉	メイラ(株)
PM	亀井 聡	ジヤトコ(株)
	小崎 俊矢	横浜ゴム(株) 三重工場

第2会場(くちなしホール)

－製造部門 改善事例－

発表No	発表時間	地区	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ
201	09:35～ 09:55	岐阜	佐橋工業(株) 金山工場	エコロジー5	藤掛 秀規	廃棄物処理費用削減への挑戦
小休憩・会場移動 (5分)						
202	10:00～ 10:20	愛知	トヨタ車体(株) 富士松工場	匠	畠山 剛志	黒テープ異物による貼替え枚数低減 ～地球に優しいクルマづくり～
203	10:20～ 10:40	静岡	ジヤトコ(株)	SSKT	望月 秀耶	ギヤ面取り設備におけるカッター位置決め異常の撲滅
204	10:40～ 11:00	愛知	トヨタ自動車(株) 元町工場	ハリケーン	境 一宏	インパネAGV突発件数の低減
小休憩・会場移動 (5分)						
205	11:05～ 11:25	三重	住友電装(株) 鈴鹿製作所	アマゾネス★	氏原 瞳 口地 恋菜	4.8コネクタ挿入ミスの撲滅
206	11:25～ 11:45	岐阜	イビデン(株)	小さな事からコツコツと	小林 靖典	ベーキング工程における基板破損不良ゼロへの挑戦 ～次期リーダーと派遣社員メンバーで歩んだ活動記～
11:45～12:30 昼食休憩 (45分)						
207	12:30～ 12:50	愛知	トヨタ自動車(株) 本社技術	チームOKU	岩月 洸尚	ピニオンシャフト面圧センサ製作不良撲滅を目指した工程改革に挑戦
208	12:50～ 13:10	三重	(株)三重富士	Service	河西 利章	自動釣銭機(硬貨部)ねじ取付不良の低減
209	13:10～ 13:30	愛知	(株)豊田自動織機	ポコたん	安藤 英幸	リーマ仕上げ加工による穴径大不良の撲滅
小休憩・会場移動 (10分)						
210	13:40～ 14:00	静岡	トヨタ自動車東日本(株) 東富士総合センター	ライジング7	内田 博明	背面圧力 測定準備作業の改善 第2章 ～当たり前前に捉われるな！リベンジに燃える若手の想い～
211	14:00～ 14:20	岐阜	岐阜車体工業(株)	ONE ALL	細江 祥二 下村 政博	運搬の再発問題をなくせ ～改善の限界を突破して本当の笑顔に～

－世話人－

AM	西脇 一雄	元 トヨタ紡織(株)
	石川 あや	フタバ産業(株)
PM	小野 昌伴	矢崎総業(株)
	桑山 伸久	トヨタ車体(株) いなべ工場

第3会場(研修室)

－製造部門 改善事例－

発表No	発表時間	地区	会社名	サークル名	発表者	発表テーマ
301	09:35～ 09:55	静岡	三生医薬(株)	かぶせるん	高木 実花	ハードカプセル検査工程におけるローラー式検査機の検査時間の短縮
小休憩・会場移動 (5分)						
302	10:00～ 10:20	岐阜	イビデン(株)	ドラえもん	中島 真慶	電気銅めっき工程における黒色異物ショート不良のゼロ化 ～不良撲滅への若手社員奮闘物語～
303	10:20～ 10:40	三重	(株)神戸製鋼所 大安製造所	プロキャストینگ	西 佑一郎	X線フィルム在庫管理体制の構築 ～超重要資材 X線フィルムを管理せよ～
304	10:40～ 11:00	愛知	(株)アイシン 西尾機関工場	グリーン	篠田 卓志	目指せ バスト値 ～ゴムの性質にこだわった活動～
小休憩・会場移動 (5分)						
305	11:05～ 11:25	静岡	トヨタ自動車(株) 東富士研究所	PODIUM	浅川 凌	オフロード用リング付タイヤ交換作業の効率化 ～1人作業の実現を目指して～
306	11:25～ 11:45	愛知	愛三工業(株)	マッチマン	坂本 大樹	イグニッションコイルコネクタ取外し作業時間削減
11:45～12:30 昼食休憩 (45分)						
307	12:30～ 12:50	静岡	(株)キャタラー	NYMサークル	松下 和樹	リフトマンの準備作業の工数低減
308	12:50～ 13:10	愛知	トヨタ紡織(株)	職人工房	上田 新太	圧着工程におけるシワ不良ゼロへの挑戦 ～イマドキ男子のドキドキ奮闘記～
309	13:10～ 13:30	岐阜	イビデン(株)	ピカピカ	清水 淳	金メッキ工程における設備停止ロス時間の短縮 ～次期リーダーを目指す中堅メンバーの成長記～
小休憩・会場移動 (10分)						
310	13:40～ 14:00	愛知	愛知製鋼(株)	メカニカル	瀬口 元気	熱いなら遠ざけろ!! ～製造現場と保全マンの合体でつかんだ故障ゼロ～
311	14:00～ 14:20	三重	住友電装(株) 津製作所	ルーージュ	池田 真樹	自動巻取機チョコ停改善(補助紙貼り付け異常削減)

－世話人－

AM	大田 紘高	㈱TYK
	牧野 直樹	㈱ジェイテクト
PM	野中 恵子	㈱TYK
	井出 雅彦	矢崎総業(株)

審査員名簿

<JHS 運営事例>

No.	地区	役職	氏名	会社名・所属
1	支部	支部長	豊田 晋	トヨタ車体（株）
2	支部	副支部長	高柳 好之	日本特殊陶業（株）
3	支部	世話人	大山 是夫	元）（株）豊田自動織機
4	愛知	地区長	筏津 謙二	小島プレス工業（株）
5	静岡	地区長	西川 幸延	矢崎総業（株）
6	三重	地区長	吉川 亮	横浜ゴム（株）三重工場
7	岐阜	副地区長	宇田 竜二	カヤバ（株）
8	支部	副世話人	八木 雅弘	元）日本製鉄（株）名古屋製鉄所
9	支部	副世話人	森 久雄	（株）デンソー
10	支部	副世話人	余語 英俊	愛知製鋼（株）
11	支部	副世話人	池田 直将	（株）アイシン
12	支部	副世話人	池島 儀秋	トヨタ紡織（株）
13	支部	副世話人	中西 正次	トヨタ自動車（株）東富士研究所
14	支部	副世話人	佐脇 由幸	元）本田技研工業（株）鈴鹿製作所
15	支部	副世話人	石黒 則晃	岐阜車体工業（株）

<推進者事例><JHS 部門 改善事例><製造部門 改善事例>

会場世話人が審査員となります。

<大会関係者>

【東海支部】

支部長	豊田 晋	トヨタ車体(株)		生産本部 領域長
副支部長	高柳 好之	日本特殊陶業(株)		上席執行役員
幹事長	上田 智博	トヨタ車体(株)	ものづくり推進部	主査
副幹事長	近藤 稔明	日本特殊陶業(株)	ビジネスサポート部 品質統括部 教育訓練課	EA
世話人	大山 是夫	(元) (株)豊田自動織機		
支部副世話人	八木 雅弘	(元) 日本製鉄(株)	名古屋製鉄所	
支部副世話人	森 久雄	(株)デンソー	品質管理部 TQM 推進室	CP
支部副世話人	余語 英俊	愛知製鋼(株)	品質保証部 TQM 推進グループ	主査
支部副世話人	池田 直将	(株)アイシン	TQM・ISO 推進部	主査
支部副世話人	池島 儀秋	トヨタ紡織(株)	TQM 推進室	
支部副世話人	中西 正次	トヨタ自動車(株)	東富士研究所管理部企画推進 G	主幹
支部副世話人	佐脇 由幸	(元) 本田技研工業(株)	鈴鹿製作所	
支部副世話人	石黒 則晃	岐阜車体工業(株)	品質管理部	主査
事務局	筧 一雄	トヨタ車体(株)	ものづくり推進部	主担当員
事務局	柳田 礼子	トヨタ車体(株)	ものづくり推進部	
副事務局	藤井 信彰	日本特殊陶業(株)	ビジネスサポート部 品質統括部 教育訓練課	主任
副事務局	池田 麻衣	日本特殊陶業(株)	ビジネスサポート部 品質統括部 教育訓練課	

【行事担当】

副幹事長	近藤 稔明	日本特殊陶業(株)	ビジネスサポート部 品質統括部 教育訓練課	EA
副事務局	藤井 信彰	日本特殊陶業(株)	ビジネスサポート部 品質統括部 教育訓練課	主任
副事務局	池田 麻衣	日本特殊陶業(株)	ビジネスサポート部 品質統括部 教育訓練課	

【協力会社】

事務運営	株式会社サンスタッフ 大和印刷株式会社			
会場・音響・照明	株式会社ピーアンドピー			
飲食	和食・喫茶 四季ダイニング 菜の葉 (愛三文化会館1階)			



QCサークル活動(小集団改善活動)の基本を大切にしつつ
新しい時代にあったスタイルを追求する

<2023年度行事開催予定>

開催月	東海支部
4月	(13)支部シンポジウム 会場・Web【大垣フォーラムホテル】 行事担当会社:イビデン(株)
5月	
6月	
7月	(13)支部選抜大会【愛三文化会館】 行事担当会社:矢崎総業(株)
8月	(3)、(4)QCサークル指導士資格認定コース【会場未定】 行事担当会社:日本特殊陶業(株)
9月	(14)チャンピオン大会【愛三文化会館】 行事担当会社:横浜ゴム(株)
10月	
11月	
12月	
24年1月	経営者フォーラム2024【日付、会場未定】 行事担当会社:日本特殊陶業(株)
24年2月	(6)総合交流大会 交流の場【愛三文化会館】 (7)総合交流大会 発表大会【愛三文化会館】 行事担当会社:(株)豊田自動織機
24年3月	

QCサークル東海支部

QCサークル全国大会

発表募集のご案内

(小集団改善活動)

2023年度QCサークル全国大会 発表募集内容

2023年度のQCサークル全国大会(小集団改善活動)は、全5大会の開催を予定しております。全国の企業・組織から様々な業種・職種の事例発表があり、各分野での改善のベストプラクティクス発表会と呼べるものです。

発表することにより、

- ① 他社の人々の意見や助言を受け相互啓発を図ることができます。
- ② 多くの人たちにその成果が認められ、メンバー全員の誇りになり、QCサークルとしてのよこびや自信につながります。

QCサークル全国大会(小集団改善活動)では、**改善事例と運営事例、推進事例の発表を募集**しております。エコによる社会貢献、安全・安心の確保、若手社員の教育などの事例や、病院・福祉、物流、小売・スーパーなど幅広い業種の事例も歓迎します。今後の大会予定は下記のとおりです。2022年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策を実施した上で開催します。ぜひ、関係各位へご案内ください。

※全国大会では、発表サークルを対象とした、「QCサークル感動賞」の投票・表彰式を行っておりますが、審査や順位付けを行う大会ではございません。

改善事例

品質、コスト、安全、保全、CS、環境など、職場の問題・課題を発掘し、どのように改善を行ったかについての内容

運営事例

継続した改善活動を進める中で培われた活動の創意・工夫、メンバーの成長、職場力の向上などをまとめた内容

推進事例

QCサークルを推進・支援している上長、支援者、推進事務局の方々が、日頃どのように教育・訓練、指導・支援などを行い、QCサークル活動の活性化に努めているかについてまとめた内容

大会名	日程	会場
札幌大会	2023年 5月25日(木)、26日(金)	札幌コンベンションセンター
岡山大会	// 7月 6日(木)、7日(金)	岡山コンベンションセンター
仙台大会	// 9月 7日(木)、8日(金)	仙台国際会議場
宜野湾大会	// 12月14日(木)、15日(金)	沖縄コンベンションセンター
別府大会	2024年 2月 8日(木)、9日(金)	別府ビーコンプラザ

※各大会・会場の都合により、発表お申込多数の場合は、発表件数を調整させていただく場合があります。予めご了承ください。

※各大会の会場・日程は変更となる場合があります。

※新型コロナウイルスの感染状況から、大会を延期・中止とする場合があります。

お申込にあたって

「QCサークル本部登録」を
いただいているサークルでしたら、
どのサークルでもご発表いただけます。

- ※登録料は無料です。この機会に是非ご登録ください。
- ※企業・組織のPR(宣伝)のみを目的とした発表はご遠慮ください。

発表時間 1件あたり20分(発表15分・質疑応答5分)

要旨集原稿 原稿データに図表等を含め4ページ

参加費(予備) 発表申込は無料ですが発表者も聴講参加申込が必要です。参加費は下記の通りです。

- QCサークル本部登録メンバー : 14,850 円(税込)
- QCサークル本部非登録メンバー : 16,500 円(税込)
- QCC指導士&本部登録メンバー : 12,375 円(税込)
- QCC指導士&本部非登録メンバー : 14,850 円(税込)

「QCサークル本部登録」、大会の「発表申込」、「聴講申込」はこちらから(詳しくは裏面をご覧ください)。

▶ https://juse-qcch.juse.or.jp/qcc_Honbu/

各大会の発表資料の提出締切日はこちらから ▶ <https://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/2023zenkoku>

大会名	日程	会場
第16回 事務・販売・サービス(含む医療・福祉)部門 全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)	2023年 6月 9日(金)	日経ホール
第53回全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)	// 11月10日(金)	日本教育会館

※各大会の会場・日程は変更となる場合があります。

2022.09

本件に関する
お問合せ先

一般財団法人 日本科学技術連盟内 QCサークル本部事務局
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1
TEL:03-5378-9815 FAX:03-5378-9842 E-mail:juseqccd@juse.or.jp

あなたのQCサークルを 本部に登録しよう



QCサークル本部登録制度とは

1962年のQCサークルの誕生と同時にできた制度で、企業・組織・団体のQCサークルがQCサークル本部に登録する仕組みです。本部登録によって、自分たちのQCサークルの存在感を高め、全国の多くのQCサークルに仲間入りしたという自覚を持ち、学び合う空気が生まれ、QCサークル活動(小集団改善活動)がレベルアップすることを期待して設けられました。

QCサークル本部登録の活用

Web上で申請と情報管理、QCサークル実情や実数が把握でき、情報をリアルタイムに活用することができます。

※旧登録制度(2006年9月以前)の本部登録番号は使用できません。

① 簡単に登録でき、
操作も簡単です!

② 登録に関する料金は
一切無料です!

③ Web上から
会社名・登録者情報・サークル
名のみでOK!

Webサイトはこちらから ▶ https://juse-qcch.juse.or.jp/qcc_Honbu/

QCサークル本部登録のメリット

- ① QCサークルリーダー、メンバーが全国のQCサークルの仲間に入ったとの自覚を持ち、学び合う空気が生まれ、活動のレベルが向上します。
- ② QCサークル全国大会(小集団改善活動)の参加費が割引になります。
- ③ QCサークル本部・支部・地区主催のQCサークル大会で発表ができます。
- ④ 全日本選抜QCサークル大会(QCサークル本部長賞)、「QCサークル石川馨賞」の応募資格を得ることができます。
- ⑤ QCサークル全国大会(2014年度~)の発表原稿データを自由にダウンロードできます。
- ⑥ QCサークル本部事務局から、QCサークル関係の行事・セミナー情報を受け取ることができます。

大会の発表・聴講申込みもWebサイトからお申込みください!

「QCサークル本部登録」のWebサイトから「QCサークル全国大会・選抜大会」の各種お申込みと資料提出が可能となっていますので、大会への参加をご検討されておりましたら、Webサイトからお申込みください。

メリット1

大会の参加券・請求書を
Web上で発行します!

郵送を待たずに出力が可能となります。

メリット2

QCサークル本部登録がない方でも、
Webから大会の申込みができます!

どなたでも簡単にお申込みいただけます。

メリット3

大会の発表資料を
Web上で提出できます!

メールでの送受信は不要となります。

本件に関する
お問合せ先

一般財団法人 日本科学技術連盟内 QCサークル本部事務局
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1
TEL:03-5378-9815 FAX:03-5378-9842 E-mail:juseqccd@juse.or.jp

QCサークル東海支部

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策について

QCサークル愛知地区では以下の点に留意して行事を運営しております。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

各自ご持参ください
(主催者にて予備有)



マスク着用の義務化

37.5℃以上は
入場不可



入場時の体温制限

会場入り口・受付に設置



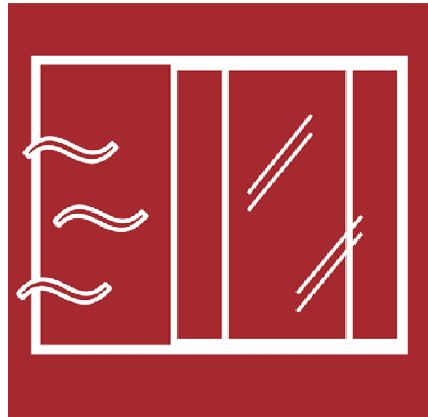
アルコール消毒



手洗い



密閉回避



換気

各自でお取りください



テキスト・お弁当などの
配布時の手渡し無し

接触を減らす



参加者から
感染者が
発生した
場合は保健所などの公的
機関に参加者情報が提供
されることがあります

公的機関への情報提供

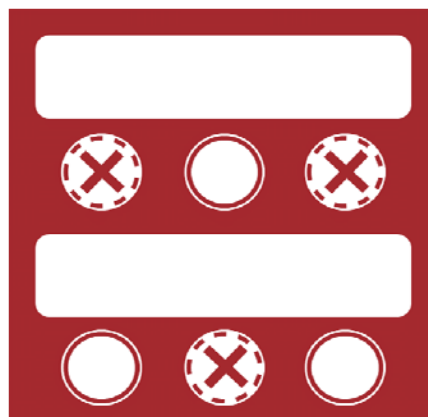


密集回避

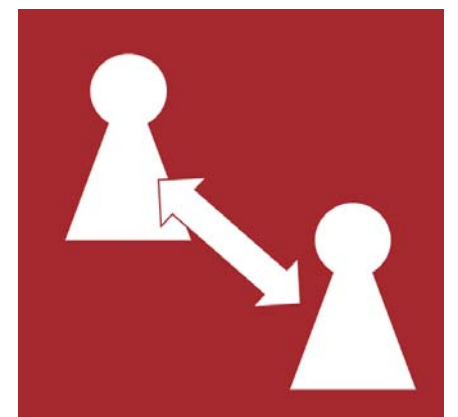
座席の間隔を空けています
定員に
達した
時点で
受付終了



会場定員設定



席数の制限

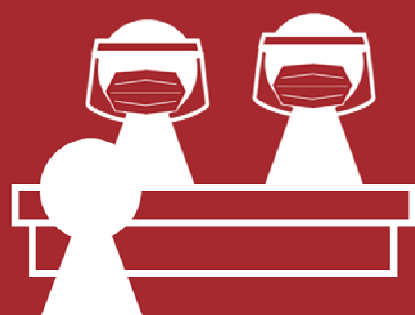


移動時の距離確保



密接回避

受付時フェイスシールド着用



飛沫防止

発表台にパネルの設置



飛沫防止

会話はマスク着用後



喫食時の会話を控える